

指摘事項および対応

第14回 草津市総合計画策定委員会 幹事会

開催日 令和2年 5月12日(火)

(1) 第6次草津市総合計画 基本構想(案)

主な意見等

・審議会の委員からの意見を受けて、P24、P25の中央のイラストを修正したとのことだが、どのような意見だったのか。

⇒高齢者、障害者などのイラストを増やすなど、多様性を表現してはどうかとの意見をいただいた。

(2) リーディング・プロジェクト(案)について

主な意見等

・プロジェクト3の「高齢者だけでなく」の表現について、修正いただきたい。

⇒修正しました。

・高校生アンケート調査では、「人権の尊重など」が将来の望ましい都市像に挙げられているので、人権の要素をリーディング・プロジェクトにも反映させてはどうか。

⇒人権は様々な施策を推進するうえで、基礎となる考え方ですので、リーディング・プロジェクトには位置付けず、引き続き、人権を尊重したまちづくりを推進していきます。

・高校生アンケート調査で挙げられている「スポーツ」の要素について、国民スポーツ大会なども控えているので、スポーツの要素をリーディング・プロジェクトに入れるべきではないか。

⇒競技スポーツの要素については、プロジェクト5の「まちなかを活かしたにぎわいの創出や魅力の向上」に、生涯スポーツの要素については、プロジェクト2の「健康づくり」に含めているが、意見を踏まえ、スポーツの要素がわかりやすいよう、プロジェクト2を「スポーツや健康づくりの推進」に修正しました。

・昨年度に子ども・若者計画を策定したので、若者の要素をリーディング・プロジェクトに入れてはどうか。

⇒ひきこもりやニートなど、若者への支援の要素については、プロジェクト3の「高齢者だけでなく、障害者や生活困窮者などを地域の多様な主体で支える社会の実現に向けた取組の推進」に含んでおります。

・転入者アンケート調査では、市に期待することとして「住み心地の良い住環境の充実」が挙げられているので、自然環境の保全などの要素をリーディング・プロジェクトに入れてはどうか。

⇒転入者アンケート調査の中で、草津市への転入の決め手として、「通勤・通学時間」「買い物など生活の利便性」が上位に挙げられているので、自然環境の保全よりも利便性の要素を重視されていると考えている。

- ・プロジェクト5の「地域資源を活用した産業の活性化」について、産業の視点は重要だと思うが、プロジェクト5の中で「地域特性」と「地域資源」が混在しているので、整理されてはどうか。

⇒修正しました。

- ・まちづくりの基本目標の冒頭で「協働」と「SDG s」の視点を踏まえたまちづくりを進めるとしていたが、今回のリーディング・プロジェクトに「SDG s」は設けないのか。

⇒SDGsは各分野の基礎となり、全体にかかるものになるので、SDG sに特化したリーディング・プロジェクトを設けてはいないが、SDG sの視点を踏まえたまちづくりを進めていく。

- ・SDGsが全体にかかるので、リーディング・プロジェクトとしては設けないとのことであれば、協働も全分野にかかるので、プロジェクト2の考え方との整理をすべきではないか。

⇒整理しました。

- ・まちづくりの基本目標の「未来への責任」の要素は入っているのか。

⇒行財政マネジメントに特化したリーディング・プロジェクトはないが、各リーディング・プロジェクトを進めることで、次世代にまちをつなぐなど、「ときのつながり」の考え方を踏まえたまちづくりを進めることで、「未来への責任」を果たすことができると考えている。